

様式2 令和5年度新座市学校評価システム 自己評価シート（本評価）

評価シートの記入の仕方について
 ・各質問項目について、ABCDの欄に「○」を記入します。評価のめやすは以下のとおりです。
 ・「改善策として考えられること等」の欄には、それぞれの評価項目に関して、その改善策として考えられること等ありましたら自由に記述してください。

S: 目標(設定した項目)を完全に達成できた状況(目標を大きく上回る)
 A: 目標(設定した項目)をほぼ達成できた状態(達成度9割以上)
 B: 目標(設定した項目)を達成できなかった状態(達成度7割以上)
 C: 目標(設定した項目)を達成できなかった状態(達成度7割未満)

目指す学校像 (重点目標)	一人一人の力が伸びる学校 子どもも教職員も互いに「聴き合い」互いに学び育ち合う(学びの共同体の実現)
------------------	---

評価項目	質問項目	評価の分布状況	評価 ポイント (1~4点)	評価
		0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%		
組織運営	学校は、働き方改革を進めるため、校務分掌や教育課程等を適宜見直し、教職員の意識を高めるよう組織的に取り組んでいる。		2.44	B
学力向上	学校は、児童生徒が学習内容の理解を深めることができるよう、指導と評価の一体化を重視した授業を展開している。(ジャンプの課題の探求)		2.50	B
豊かな心の育成	学校は、児童生徒一人一人が個の特性を認め合って学校生活を送ることができる環境を整備している。		3.00	A
健康・体力の向上 安全	学校は、体育や部活動、休み時間などを通じて、児童生徒が意欲的に運動に親しむような取組を行い、体力向上に努めている。		3.08	A
	学校は、事故や不審者の侵入等の緊急事態発生時に適切に対応できるよう、危機管理マニュアル等を作成し、迅速に対応できる体制を整えている。		2.64	A
域と関係者との連携	学校は、学校だよりやホームページなどで、教育活動の様子や成果・課題などについて定期的に情報提供している。		3.36	A

※質問項目を追加する際は行を追加してください。

